

選手権北海道予選



準優勝

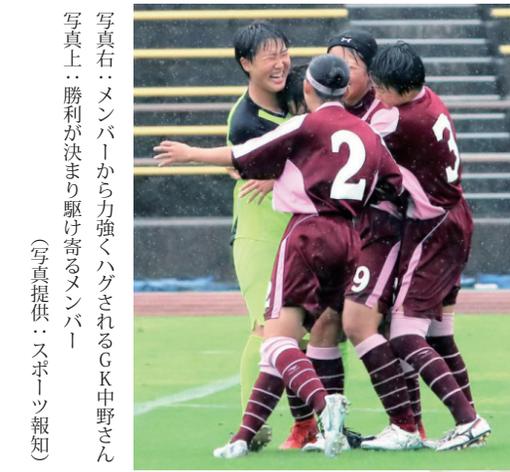


女子サッカー部

初全国大会へ

旭実だより

北海道立正学園
旭川実業高等学校
広報部
TEL(0166)51-1246
旭川実業高校HP

写真右：メンバーから力強くハグされるGK中野さん
写真上：勝利が決まり駆け寄るメンバー
(写真提供：スポーツ報知)

9月23日(金)、室蘭市入江運動公園に於いて「第31回全日本高校女子サッカー選手権大会北海道予選」の準決勝が行われ、本校は北海道文教大学附属高校と対戦しました。大会7連覇中の強豪相手に1対1の同点に持ち込み、PK戦の末3対1で破り、初めての全国大会出場を決めました。この大会で北海道大谷室蘭高校と北海道文教大学附属高校以外のチームが決勝に進むのは20年ぶりという快挙です。翌24日(土)には決勝が行われ北海道大谷室蘭高校と対戦、0対1で惜しくも敗れました。全国大会は12月30日(金)より兵庫県にて開催されます。



男子サッカー部

【試合結果】
1回戦 9対0 帯広北
2回戦 9対0 札幌大谷
準決勝 1対1 文教大付属
(PK) 3対1
決勝 0対1 大谷室蘭
主将・中野美空さん(普3・六合中)「引退がかかった最後の大会だったので、気を引き締め、チーム一丸となって戦うことができました。全国大会は初めて出場するので、一つでも多くの試合に臨めるよう頑張ります。」

プリンスリーグ北海道

姉妹校 慶福ビジネス高等学校と交流

9月25日(日)、伊達まなびの里公園サッカー場に於いて「高円宮杯U-18サッカープリンスリーグ北海道第13節」が行われ、本校は北海道大谷室蘭高校と対戦しました。結果、5対1で勝利し、最終節を待たずに2年ぶり5度目のリーグ制覇を飾りました。12月9日(金)からはプレミアリーグ昇格がかかる「U-18サッカープレミアリーグプレーオフ」が行われます。



2年ぶり5度目 優勝

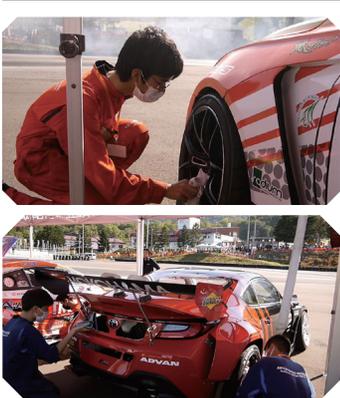
3年ぶりの開催となる「北の恵み食べマルシェ」で9月17日(土)、18日(日)の2日間、商業科が出店しました。今年の開発スイーツ「業さんのおすそわけ」と旭川ラーメン甲子園で3回優勝している「旭実とんこつ正油ラーメン」を販売し、大盛況ですべて完売となりました。

武田煌世さん(商2・忠和中)「私は2日間麵茹でを担当しました。



本校の姉妹校である、韓国(ソウル)の慶福ビジネス高等学校研修旅行団、生徒15名、引率の先生方3名が9月7日(水)に来校しました。40年を超える交流がありますが、コロナ禍のため久しぶりの交流となりました。半日と短い時間ですが、吹奏楽部の演奏で始まる歓迎セレモニーや、アテンドと韓流サークルの生徒達と有意義な交流を行いました。

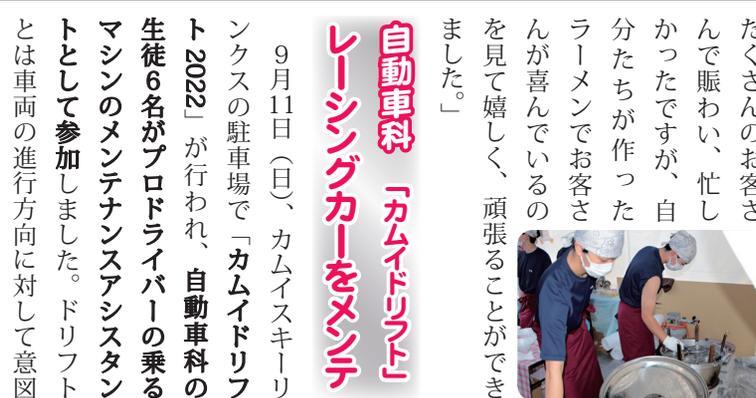
商業科 「食べマルシェ」出店
ラーメン・スイーツを販売



自動車の「カムイドリフト」レーシングカーをメンテ

9月11日(日)、カムイスキーリンクスの駐車場で「カムイドリフト2022」が行われ、自動車科の生徒6名がプロドライバーの乗るマシンのメンテナンスアシスタントとして参加しました。ドリフトとは車両の進行方向に対して意図的に横滑走状態を発生させ、当該滑走状態を保ちながら規定のコースを走行する競技です。同時開催された「北海道ドリフト」では本校卒の畑中夢斗選手(令和2年度卒)が2位になりました。

酒井竜馬さん(自1・明星中)「普段触ることすらできないレーシングカーのメンテナンスをすることができて貴重な経験となりました。目の前をクルマがドリフトしていく光景に刺激を受け、楽しい1日を過ごすことができました。」



たくさんのお客さんで賑わい、忙しかったですが、自分たちが作ったラーメンでお客さんが喜んでいてのを見て嬉しく、頑張ることができました。」